

「百済の世界遺産を語る」講演会が開催されました！

国際交流員 キム アヨン 金雅英

1月21日(土)、いきいき情報センターで「百済の世界遺産を語る」講演会が開催されました。講演会では、太宰府市の初代国際交流員で、現在は韓国の圓光大学校 歴史教育科の教授としてご活躍されている李タウン先生に講話を行っていただきました。

2015年7月4日に百済の遺跡としては初めて世界遺産に登録された百済歴史遺跡地区は、太宰府市の姉妹都市である扶餘郡の4カ所以外にも忠清南道の公州市に2カ所、全羅北道益山市に2カ所があり、李タウン先生には、姉妹都市である扶餘郡の遺跡だけでなく、全体的な百済歴史遺跡地区の話をつかりやすく説明していただきました。

特に、益山にある弥勒寺址の西石塔の解体・復元過程や舍利莊嚴具の収拾過程の写真、王宮里遺跡の百済王宮存在説など韓国人でも普段耳にすることのできない貴重な話がたくさん聞きました。

講演会には100人以上の皆さんが参加され、「太宰府市民としての誇りを感じた」、「もっと詳しく筑紫と百済の関係を知りたい」、「益山の話は謎解きのように興味深く聞くことができた」など、たくさんの感想をいただき、私も国際交流員としてこれからも頑張ろうと思いました。



李タウン先生による講演会の様子

では、次回もお楽しみに！

見て聞いて  
その子の気持ちを  
奥深く

筑陽学園中学校3年 なかの ひでとら 中野 秀虎 さん

季節の生け花



太宰府市華道連盟

はまお けいこ 萩尾 慶子 (筑紫野市)

花材 啓翁桜、アイリス、小菊

つれづれ

太宰府短歌会

見えざりしもの漸く見ゆる齡となり  
晩年の母の悲しみも知る

榎寺 黒木 邦枝

外つ国の民草までも天皇の  
寿ぎ待てり参賀の列に

東ヶ丘 磯村 順一郎

みかさ川右岸遊歩道に建つ  
人麻呂歌碑にけさは親しむ

五条 末房 長明

固まりし絵具を水でのぼしつづ  
描くはわたしの皴の多き手

糟屋郡 仲道 朋子

自が声を追うがに跳ねて鶺鴒の  
つびびつびびび独りは寂し

福岡市 山中 もとひ

太宰府句会

旅心だけ先走りせるしよしゆん

青山 柴田 慧美子

値動きに我は関せず春浅し

馬場 有岡 和砂

売買の進まぬ市や春浅し

国分 八尋 淨子

春浅く肩に力のまだ残り

大野城市 北 嘉与子

春浅し目覚めの白湯はほの甘し

小都市 宮原 勝彦

飛梅句会

林 加寸美選

濯ぎ物干す日差しにも春隣

馬場 野上 コト子

悴む手揉んでさすつて立話

観世音寺 野田 杉子

菜園の支柱作業や春近し

筑紫野市 原野 周二

悴む手母に解かれし幼なの日

青葉台 平野 香

露天湯にへりの旋回春隣

筑紫野市 瀨 昭子

宝満句会

林 加寸美選

火の国の歌ひ継がるる手毬唄

星ヶ丘 江里口 幸生

一つ灯に集み更けゆく歌留多取り

高雄台 川路 泰子

祖母歌ひ母も歌ひし手毬唄

大佐野台 金丸 恵子

未っ子の得意のイロハ歌留多とり

大野城市 福岡 とみ子

太箸をやうやくはさむ孫の指

筑紫野市 井上 昭夫

都久志てんじん句会

佐々木 甘露子選

七草をかぞへてあるく通学路

筑紫野市 貞金 志帆

曾祖母の秘伝のレシピ年用意

福岡市 宮津 英里子

日本の貧しき頃や七日粥

湯の谷西 矢野 杏子

年毎に間近に置きぬ初暦

筑紫野市 津和崎 幸枝

寒椿一輪挿しの予約席

筑紫野市 前田 蘭

太宰府川柳倶楽部

小池 一恵選

きつかけをチョコに託して春を待つ

都府楼 杉 良子

ゴミ箱は宝の山というカラス

国分 岸本 しずえ

クラス会昔がどつと押し寄せる

水城ヶ丘 植村 克志

被災者に雨は無情の鞭を打つ

筑紫野市 村野 真澄

硬軟を使うリーダー頼られる

春日市 大塚 茂